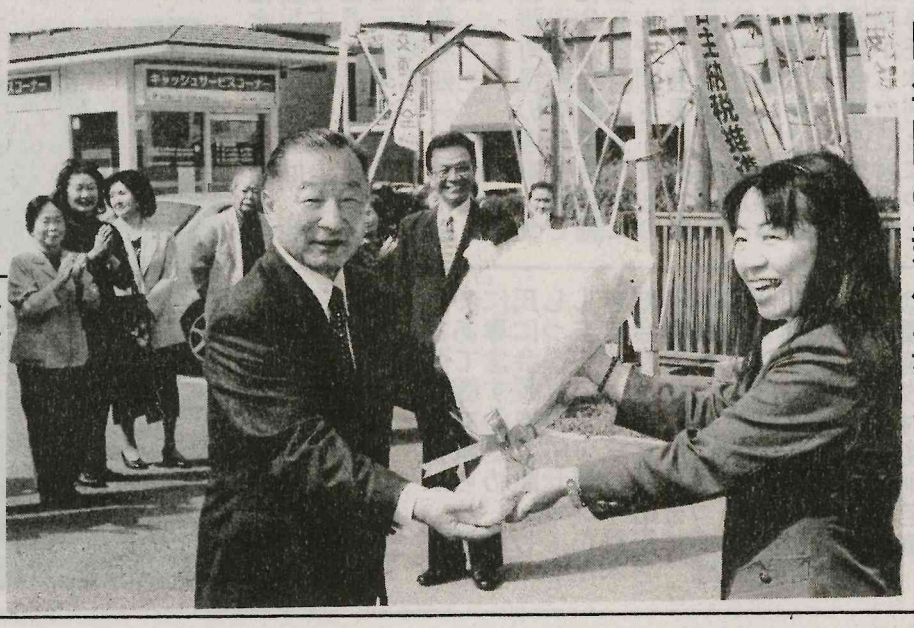
2011年（平成23年）5月2日(月曜日) 夕刊 矢祭
（NO，10779） 友引（旧 3月30日）
夕刊矢祭新聞社 日刊（日曜・祭日・第二・第四土曜休刊） 月額1，000円
矢祭町東舘字桃木町42-2 発行人 菊池正典 ☎46-3508 昭和57年12月6日第3種郵便物認可

古張允町長きょう初登庁
引き続き 四年間の新任期スタート
２８年間の流れ変えず前進をと初訓示



四月二十四日の町長選で大接戦を制して再選を果たした古張允氏（七〇）の新任期は四月三十日からスタートした。

二期目の初登庁は、きょう二日午前九時前から行われ公務を開始した。

後援会長で選挙責任者を務めた金沢昭氏ら多くの後援会員・支持者、役場全職員が古張町長の初登庁を出迎え、女子職員から花束贈呈を受けて庁舎に入り、直ちに二階会議室で全職員を前に初訓示を行った。

初めに鈴木俊二副町長が歓迎の言葉を述べ、古張町長が挨拶し「二十八年間一貫してきた行財政改革、融和と団結、小さくとも輝く行政は全国の自治体から目標とされてきた流れは変えることなく前進することを訴え、支持されてきた期待にしっかりと応えていきたい。大震災により国庫負担は容易でなくなり地方交付税も減額が予想され自治体運営はより厳しくなることを認識し町政運営にあたっていく。全国から目標とされる自治体職員として、知恵を出し合い町発展のために頑張っていただきたい」と語った。

▼町内六小中学校の大震災義援金募金活動は、三十万八千五百十四円が集まり、六日町役場において日本赤十字社矢祭分区長に寄託する。

直売所「太郎の四季」あすからＧＷイベント

ＪＡ直売所「太郎の四季」は、あす三日から五日までゴールデンウィークイベントを開催する。

あす三日は「いちご祭り」をメインに、特価販売、いちごジュース試飲会、粗品進呈、新鮮野菜プレゼント、女性部バザーなど行う。

四日は買上金額によってサイコロを振り、出た数の卵をプレゼントする。

五日は子どもの日餅つき大会で、つきたてを一皿百円で販売する。

風評被害に負けないで頑張っているので、ぜひ来店をと歓迎している。

婦人会が東舘駅花壇を整備
除草など清掃奉仕作業

矢祭町婦人会（大森美会長）は、今年も四月三十日午前八時三十分から東舘駅構内の線路と駐車場の間にある花壇の整備奉仕作業を実施した。

毎年春と夏に行っている恒例の奉仕活動で、会員十五人が参加し、約三十メートルにわたり植栽されている「チューリップ」などの花や草花の周辺の雑草やゴミを除去したり、樹木の手入れを行った。

（写真は作業後の集合記念撮影）

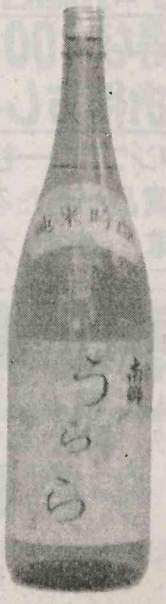
正職員募集

募集期限　平成２３年５月９日必着で、履歴書を郵送又は直接提出する
募集人員　１名
資　　格　３５才位まで
※フォークリフト等運転可能な方（無資格者可）
職　　種　総合職（一般事務・経理・原木販売・原木市場事務等）
給　　料　給与規定による（社会保険制度有り）
面　　接　平成２３年５月１３日（金曜日）
（面接の詳細は書類選考合格者のみに、５月１１日までに通知する）
※面接の通知が無い方は、書類選考にて不合格と認識して下さい。
労働日数　年間２５０日　勤務時間８：００～１７：１５　休憩有
その他不明の点は総務課長　菊池に問い合わせ下さい。
電話43－2161（4/28・4/29・4/30・5/1・5/3・5/4・5/5・5/8は不通）
東白川郡塙町大字上渋井字年久１７０
協同組合奥久慈木材流通センター

営業再開のお知らせ

池の氷も溶け　桜の花も咲き始め
新緑の季節を迎えました。
魚（ニジマス、イワナ）放流しました。
つり好きの方お待ちしておりま～す。
清流の滝川
フィッシングエリア
（夜間のみ）☎0247-47-2518　塙一雄

さわやかな香りと
春風駘蕩とした酒質
伝統名酒
南郷
純米吟醸
うらら



◆税込価格
1. 8L詰 3,060円
720ml詰 1,570円
合名会社 藤井酒造店
電話 四六―三一〇一

会長に鈴木正良氏を選任

矢祭町 社会福祉協議会評議員会

町長兼務から再び専任体制へ

社会福祉法人矢祭町社会福祉協議会は、会長の古張町長が退任し、会員で元役場総務課長、会計管理者だった中石井字舘谷四一、鈴木正良氏（六三）が就任した。

古張町長（社会福祉協議会長）退任意向の理事一パルで開き、後任の鈴木新会長を決定はして五月一日から就任し、任期は平成二十四年三月三十一日までで。

同協議会は白石勝夫前町長の兼務から専任体制となった。

長が兼務に戻り、二十三年度途中から再び会長が専任となった。

きょう午前十一時から社協事務所において四月二十八日付の理事辞令が古張会長（当時）に名で交付された。

古張前会長が「町長職に専念するため、職を減らしてほしい」と鈴木氏に会長をお願いし、しつかり対応サポートしてほしいとの申し出があり、鈴木氏が「責任の重さを痛感しております」と話し、新会長を中心に一体となって頑張りますのでご協力をお願いします」と就任の挨拶を行った。

◎環境放射能測定値（矢祭町役場地内）

▼二日午前十時＝0・13マイクロシーベルト。

【あゆ情報】

久慈川第一漁業協同組合（佐川泉組合長）は、六月五日のあゆ釣り解禁をめざして、四月十五日に矢祭地区へ二百キロの稚アユを第一回放流したのに続き、第二回目は五月一日に棚倉の一部、塙、矢祭地区に五百キロを放流した。

今後はあす三日棚倉、塙地区に三百キロ、五月中旬に矢祭地区に三百五十キロの放流を予定している。

また四日には棚倉、塙地区に二百キロを放流する予定としている。

風評被害防止へ安全宣言を

県に緊急要望・陳情

久慈川第一漁業協同組合（佐川泉組合長）は、福島原発事故以来、現在まで大気中の放射線量と放流種苗の安全が確認されたものより放流し関東圏を中心に「久慈の水、魚は大丈夫」のように「放射線量は大丈夫」などの質問、問い合わせがなお多数寄せられている。これは、同組合が毎日のように心配してさつきれいにしてくださいなどの風評被害の回答をかけてきた。

今後、六月五日の鮎釣解禁と、それまでの期間中において河川の再確認と、五月上旬よりの定期的にもめ、と川の安全性の確認を行い、放射能測定結果を行い、適切な情報公開を行い、風評被害が続くよう、防止に努め、風評被害にる風評被害にも対する適切な補償を行うなど、安全性の確認を行い、放射能測定結果を行い、適切な情報公開を行い、